

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 CO2 貯留研究グループ

主席研究員 薛 自求

主な経歴：

昭和 63 年 北海道大学工学部資源開発工学科卒業

平成 5 年 北海道大学大学院資源開発工学専攻博士課程修了

平成 5 年 基礎地盤コンサルタンツ株式会社入社

平成 12 年 地球環境産業技術研究機構 CO2 貯留研究グループ

平成 19 年 京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻

平成 22 年 地球環境産業技術研究機構 CO2 貯留研究グループ

専門分野： CO2 地中貯留、岩盤力学、岩石物性

Ziqiu Xue

Chief Researcher, CO2 Storage Group

Research Institute of Innovative Technology for the Earth

Education and Degree: BSc in Faculty of Engineering at Hokkaido University, 1988

Dr. Eng. in Faculty of Engineering at Hokkaido University, 1993

Career: 1993 - 2000, Kiso-Jiban Consultants Co., Ltd.

2000 - 2007, Research Institute of Innovative Technology for the Earth

2007 - 2010, Faculty of Engineering, Kyoto University

2010 - current, Research Institute of Innovative Technology for the Earth,

Specialty: CO2 Storage (CO2 monitoring), Rock Mechanics, Rock Physics

【演題】

日米 CCS 技術協力および NRAP プロジェクトの概要

【講演要旨】

日米 CCS 技術協力テーマの一つでもあるリスクアセスメントツール NRAP の活用について説明する。NRAP は不確実性が大きい条件下でもリスク評価が行えるツールでもあり、事業者・規制側双方においてリスクへの共通認識を可能にすることができる。日本への適用に向けての取り組みや NRAP における誘発地震リスク評価など、日米 CCS 協力の下で進められていることを紹介する。